

※このGoogleドキュメントには絶対に書き込まないでください※

※書き込みたい場合は「ファイル⇒コピーを作成」で別ファイルを作ってください※

Webライターラボ 添削会

構成の作り方

※構成の基本的な作り方については、Webライターラボの以下コンテンツをご参照ください。
(パスワードはDiscordの #パスワード を参照)

◆構成作成の実演講座

- ①<https://webwriter-lab.net/kousei/>
- ②<https://webwriter-lab.net/231006-teian-tensaku/>

◆構成を添削している添削会動画

- ①<https://webwriter-lab.net/221119tensaku/>
- ②<https://webwriter-lab.net/221216tensaku/>
- ③<https://webwriter-lab.net/220910tensaku/>
- ④<https://webwriter-lab.net/230617tensaku/>

◆WritingBegin (SEOについて)

<https://nakamura-editing.co.jp/writer/writingbegin/>

応募内容(応募者より)

■KW「ジルコニア 歯 メリット」

■ペルソナ

ジルコニア矯正を検討している人。ジルコニア矯正とセラミック矯正の違いを知りたい人。

■記事の目的・用途

セラミック矯正のクリニックHPに載せるためのSEO記事。

※クライアントから添削会の許可は頂いています。

■記事のゴール・訴求先(ペルソナに成約させたい商品やサービス)

読者に矯正の知識を知っていただき集患につなげること。

■想定文字数

2000文字

■視聴されている方へ

※文章・構成の添削のみを行います。

※業機法に関する表現等は、添削の対象外となります。

見てほしいポイント(応募者より)

①SEO対策が取れている見出し構成や執筆内容となっているか。

②歯科の専門知識がない人にも読みやすく、理解できる文章となっているか。

※タイトルやKWはあらかじめクライアントから指示されていて、
見出し構成と執筆をこちらで担当させていただいた記事になります。

構成

[ジルコニアの歯の特徴とは？](#)

[ジルコニアの歯とセラミックの違いは？](#)

[ジルコニアの歯のメリットは？](#)

[歯が硬くて割れにくい](#)

[歯の安定性や抵抗力が強い](#)

[ジルコニアの歯のデメリットは？](#)

[セラミックより歯の透明感が少ない](#)

[奥歯がすり減る可能性がある](#)

[まとめ](#)

▼▼▼ 本文 ▼▼▼

ジルコニアの歯とセラミックを比較したときの メリット・デメリット

「ジルコニアの歯で矯正するとどんなメリットがあるの？」

「ジルコニアの歯ってそもそもどんな素材？」

「ジルコニアの歯とセラミックの違いは？」

このように、歯の矯正や治療で被せ物をするとき、ジルコニアを選択するか迷ってはいませんか？
ジルコニアの歯はセラミックと実際に似ているので、違いやメリットがわかりにくいかもしれません。

- そこで今回は、
- ジルコニアの歯の特徴
 - ジルコニアの歯とセラミックの違い
 - ジルコニアの歯のメリットやデメリット
- についてご紹介していきます。

ジルコニアの歯の特徴とは？

ジルコニアの歯はどんな特徴があるのか、そもそも何からできているのか知らない方もいらっしゃると思います。
歯の矯正や治療で利用されているジルコニアは、「人工ダイヤモンド」とも呼ばれるほど強度に優れた特徴をもっています。

二酸化ジルコニウムという物質からできているため、薬品や熱に強い素材となっているのです。
金属よりも高い硬度を持つため、日常的に噛みしめる頻度の多い奥歯の被せ物に適しています。

また、硬さや耐久性が備わっていることから、歯の矯正や虫歯の治療以外にもインプラントやブリッジなどに使われています。

ジルコニアの歯とセラミックの違いは？

ジルコニアの歯とセラミックはいったいどんな違いがあるのでしょうか。

結論からいうと、ジルコニアとセラミックは元の素材が違うことから、歯の強さや色で特徴が分かります。



ジルコニアの歯とセラミックはいったいどんな違いがあるのでしょうか。

ジルコニアとセラミックは元の素材が違うことから、以下のように歯の強さや色が異なります。

	ジルコニア	セラミック
素材	ジルコニア(二酸化ジルコニウム)	陶材
強さ	硬くて割れにくい	割れやすい
色	透明感が少ない	透明感がある

セラミックはジルコニアと違って陶材でできており、色に透明感のある割れやすい素材です。

ジルコニアの歯とセラミックは、いわゆる銀歯のような金属ではないので、見た目が美しかったり、本来の歯になじみやすかったりする点などが共通しています。



セラミックはジルコニアと違って陶材でできており、色に透明感のある割れやすい素材です。

一方で、ジルコニアとセラミックは、以下の点が共通しています。

- 金属ではない
 - 見た目が美しい
 - 本来の歯になじみやすい
-

しかし歯の耐久性やわずかな色味が異なるので、奥歯や前歯の矯正で二つの素材を使い分けることも多いです。

それぞれの素材によって、噛み合わせの力や歯の見た目が変わることを知っておきましょう。

ジルコニアの歯のメリットは？

ジルコニアの歯のメリットは、「セラミックよりも硬く割れにくい点」と「安定性や抵抗力が強い点」です。それぞれ以下に詳しく解説していきます。

歯が硬くて割れにくい

ジルコニアで歯を矯正するメリットのひとつは、セラミックよりも硬くて割れにくくなる点です。

ジルコニアの元である二酸化ジルコニウムは、セラミックより硬度が3倍近く高い素材となっているため、多少の衝撃では割れません。

そのため、就寝時に歯ぎしりや食いしばりの癖がある方でも安心して利用できます。

歯の矯正にある程度の硬さを求めたいときは、ジルコニアを選択すると効果的です。

歯の安定性や抵抗力が強い

歯の安定性や抵抗力が強い点もジルコニアのメリットといえます。

二酸化ジルコニウムは、熱や酸性、アルカリ性に対して抵抗力の強い素材です。

人間は食事をするとさまざまな口内環境になりますが、ジルコニアの歯はそれに耐えられるようにできています。

そのため、長く使っていても汚れにくく、溶けにくいことが魅力です。

虫歯を心配されている方などで、歯の耐久性を求めるのであれば、ジルコニア矯正を検討してもいいでしょう。

ジルコニアの歯のデメリットは？

一方で、ジルコニアの歯は「セラミックより透明感が少ない点」や、「奥歯がすり減る可能性がある点」がデメリットです。

これらを詳しく説明していきます。

セラミックより歯の透明感が少ない

ジルコニアを使用した矯正は、セラミックと比較すると歯の透明感が得られません。

ジルコニアの素材自体も歯と同じような白い色をしています。セラミックほどの透明感はないのです。そのため、セラミックと比較すると、多少歯の見た目に違和感がでる可能性も否めません。

本来の歯にさらに似た仕上がりにしたいのであれば、セラミックを選択するといいいでしょう。

奥歯がすり減る可能性がある

ジルコニアは強度のある材質でできていることから、奥歯の矯正に利用されるケースが多いです。

耐久性のある素材ではありますが、本来の人間の骨とは異なり人工物です。そのため、奥歯の強い噛みしめによって、ジルコニアがわずかに傷つく可能性もゼロではありません。

また、ジルコニアは硬い素材のために、噛み合っている天然の歯がすり減ることもあります。

ジルコニアはセラミックよりも強い材質を持つがゆえに、噛みしめ合う奥歯同士がすり減るリスクがあるのも知っておきましょう。

まとめ

ジルコニアの歯は二酸化ジルコニウムからできており、硬くて割れにくいことや、耐久性があることがメリットです。セラミックとは強さや色で特徴が異なることを理解したうえで、利用する目的を考えて選択してみてください。

ジルコニアやセラミックを使用してより美しい歯並びに矯正できれば、さらに毎日の笑顔に自信が持てるようになるでしょう。当院ではジルコニアとセラミックで迷われている方のご相談も受け付けていますので、お気軽にご来院ください。

見てほしいポイント(応募者より)

- ①SEO対策が取れている見出し構成や執筆内容となっているか。
- ②歯科の専門知識がない人にも読みやすく、理解できる文章となっているか。

※タイトルやKWはあらかじめクライアントから指示されていて、見出し構成と執筆をこちらで担当させていただいた記事になります。